



「変化」に気づき、さらに「成長」

今年は春の訪れが早いようです。桜のつぼみがほころび始め、沈丁花のつぼみははじめて、良い香りが漂う季節となりました。

本日、令和4年度の「修了式」を迎えました。この1年を振り返ることで、子どもたちは、自身の変化に驚くこともあるのではないのでしょうか。それは、大人と比べてもその変化が大きいからです。今まで届かなかった所に届くようになったという身体面での変化、1年前は知らなかった漢字を使って文章が書けるようになったという学習面での変化、係や委員会の仕事、家事のお手伝いなどを進んでするようになったという行動面での変化など、多くのそして、大きな変化を子どもたちには気づいてほしいと思います。この「変わった」ということは、自らががんばることで「変えることができた」のです。「自分で変えられる」ことに気が付けるということは、次のがんばりへの大きな自信と意欲になるはずです。

一方で、その変化は、自分一人ではできなかったことではないことにも気づいてほしいです。体の変化、学習の変化、行動の変化。そのどれをとってもご家族のみなさんの支えや様々なことをアドバイスしてくださった方々、さらに、友だちなど共に過ごしてきた仲間との学びがあったからこそその変化であることに気付いてほしいと願っています。また、その気づきは、自分を支えてくださっている他者の存在への気づきとなり、「感謝」や「おかげさま」の思いにもつながります。



卒業式

さらには、「おかげさま」に報いる行動につながると、また、次の自分の行動を起こすきっかけともなります。「恩送り」という言葉がありますが、これは、自分がしていただいたことをその相手に返すのではなく、その他の誰かのために行うことです。このように、「感謝」や「おかげさま」の思いは、自分を変えるためだけではなく、他の人を変えることにも広がっていきます。1年の自分の変化を振り返ることが、子どもたち一人一人にとっての成長につながることを願っています。

高浜小学校もこの1年、様々な変化がありました。その中で、保護者の皆様、地域の皆様には、学校の教育活動に対しまして、格別のご支援・ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。来年度も「感動体験」のある学校、そして、自ら考え行動する子どもたちの育成を目指して挑戦し続けたいと思います。よろしく願いいたします。



卒業生

学習活動（行事）で振り返る3学期



1月18日、2年生が校外学習で、中央図書館を訪ねました。バックヤードの見学や読み聞かせなどを通して、読書に対するの興味がますます高まりました。



2月7日、5年生が「命の学習」を行いました。講師の佐野裕子先生からは、奇跡に近い確率で生まれた大切な命について話を伺い、今後の生き方について考える時間にもなりました。



2月10日、「なわとび集会」を行いました。3年生は、「持久跳び」と2種目の「技跳び」に挑戦しました。繰り返し練習を続け、速く・長く・美しく跳び続ける力が伸びると共に、新しい技も習得することができました。



2月14日、4年生が「環境教育」を行いました。鳥獣被害への対策を学ぶと共に、新1年生にプレゼントする「熊よけ鈴」づくりを行いました。



2月17日、1年生は、「新入学児童学校体験」で、「おみせやさん」を行いました。10あるお店での「やり取り」からは、子どもたちの大きな成長が感じられました。



2月27日、6年生が「レモンだモン」・「紫染ノ屋のコースター」の商品発表会を行いました。1年間取り組んできたことが結実し、喜びと達成感でいっぱいになりました。